



2020年4月10日

筑西市長 須藤 茂 様

筑西市議会公明党

真次 洋行

尾木 恵子

新型コロナウイルス対策に関する要望書

今回の新型コロナウイルス感染に関しましては、様々な対応をいただき感謝申し上げます。依然として国内外で感染拡大の傾向にある今回の新型コロナウイルスは、社会的に大きな影響を及ぼしており、市民生活におきましても、大変深刻な状況をもたらしております。このような中、政府は4月7日、緊急事態宣言を出しました。

国や県による医療対策や経済対策も既に進められていますが、筑西市におきましては、それらの対策との連携を取りながらも、影響が広範囲かつ長期に及ぶことが予想されることから、今後は日常生活支援など、さらなる対策の検討も必要になってくるものと考えます。そのような観点から、以下の点を要望いたします。

記

- 一. 万が一の発症に対しては、速やかな診療を勧奨するとともに、適切な PCR 検査について医療機関及び筑西保健所と連携し、できる限りの検査要望に応える態勢を整備すること。
- 二. 医療現場の院内感染を防止すること。同様に、社会福祉施設やサービス付き高齢者住宅などに対して、感染症対策の徹底を図ること。
- 三. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活維持全般に関する相談窓口の一本化と、有効で効率的な情報提供体制の構築を図ること。
- 四. 不足しているマスクや消毒液などを市の備蓄品から可能な限り、保育園や高齢者施設など感染リスクの高いところへの供給を図ること。
- 五. 国の支援が届くまで一時的に生活資金が不足する方に対し、いち早く対応するための新たな貸付制度の創設を検討すること。
- 六. 国の経済対策における手続き相談等において、専門的な知見を持つ方々との連携を図り、速やかに手続きできるよう寄り添う支援を実施すること。

以上